

NWQグローバル厳選証券 (米国株プラス) 毎月分配型 (愛称：ダブルチャンス)

運用報告書(全体版)

第7期(決算日 2020年4月17日)
第8期(決算日 2020年5月18日)
第9期(決算日 2020年6月17日)
第10期(決算日 2020年7月17日)
第11期(決算日 2020年8月17日)
第12期(決算日 2020年9月17日)

(作成対象期間 2020年3月18日～2020年9月17日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、実質的に、世界の米ドル建資産に投資を行なうとともに、米国株価指数の先物取引を活用することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	約5年間(2019年9月3日～2024年9月17日)
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券(米ドル建)
株式組入制限	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。3月、6月、9月、12月の計算期末については、上記継続分配相当額に付加して分配を行なう場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。また、第1、第2および第3計算期末には、収益の分配は行ないません。

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			公 社 債 率 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 分 込 配 金	期 騰 落 中 率		
	円	円	%	%	百万円
1 期末 (2019年10月17日)	10,249	—	2.5	80.9	286
2 期末 (2019年11月18日)	10,333	—	0.8	98.7	226
3 期末 (2019年12月17日)	10,506	—	1.7	98.2	234
4 期末 (2020年1月17日)	10,699	30	2.1	98.3	239
5 期末 (2020年2月17日)	10,717	30	0.4	99.3	246
6 期末 (2020年3月17日)	8,031	30	△ 24.8	97.1	195
7 期末 (2020年4月17日)	9,364	30	17.0	97.2	229
8 期末 (2020年5月18日)	9,357	30	0.2	97.0	492
9 期末 (2020年6月17日)	10,304	130	11.5	98.2	510
10 期末 (2020年7月17日)	10,580	30	3.0	98.8	535
11 期末 (2020年8月17日)	10,989	30	4.1	98.8	420
12 期末 (2020年9月17日)	10,537	380	△ 0.7	98.8	391

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

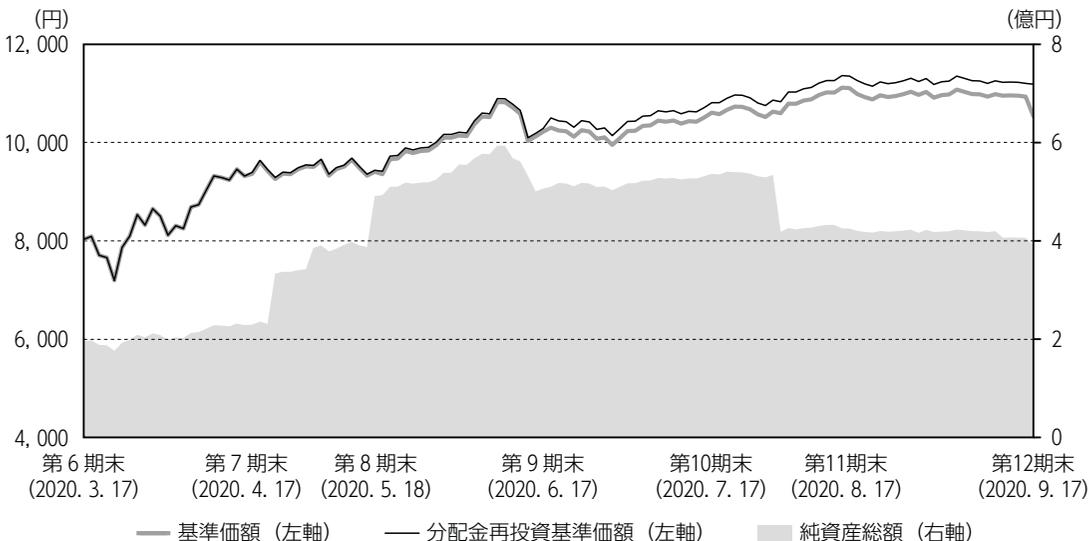
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第7期首：8,031円

第12期末：10,537円（既払分配金630円）

騰落率：39.3%（分配金再投資ベース）

基準価額の変動要因

米ドル円為替相場下落（円高）はマイナス要因となったものの、スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて実質的に世界の米ドル建資産に投資を行うとともに、S & P 500指数先物に投資した結果、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

NWQグローバル厳選証券（米国株プラス）毎月分配型

	年 月 日	基 準 価 額		公 組 入 社 比	債 率
			騰 落 率		
第7期	(期首) 2020年3月17日	円 8,031	% —		% 97.1
	3月末	8,655	7.8		96.6
	(期末) 2020年4月17日	9,394	17.0		97.2
第8期	(期首) 2020年4月17日	9,364	—		97.2
	4月末	9,504	1.5		87.1
	(期末) 2020年5月18日	9,387	0.2		97.0
第9期	(期首) 2020年5月18日	9,357	—		97.0
	5月末	10,102	8.0		97.0
	(期末) 2020年6月17日	10,434	11.5		98.2
第10期	(期首) 2020年6月17日	10,304	—		98.2
	6月末	10,090	△ 2.1		97.8
	(期末) 2020年7月17日	10,610	3.0		98.8
第11期	(期首) 2020年7月17日	10,580	—		98.8
	7月末	10,598	0.2		97.4
	(期末) 2020年8月17日	11,019	4.1		98.8
第12期	(期首) 2020年8月17日	10,989	—		98.8
	8月末	10,913	△ 0.7		94.2
	(期末) 2020年9月17日	10,917	△ 0.7		98.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2020. 3. 18 ~ 2020. 9. 17)

海外金融市況

海外金融市場は、株式は上昇、投資適格社債やハイイールド債券は底堅い展開となりました。

株式市場は、新型コロナウイルスの感染者数の増加により売られる局面もありましたが、感染拡大ペースの減速見通しやワクチン開発期待、主要国における段階的な経済活動の再開観測などを背景に、上昇基調で推移しました。しかし当作成期末にかけては、米国株式市場の割高感や主要国での感染再拡大が嫌気され、上昇幅を縮小する展開となりました。

債券市場は、新型コロナウイルスの感染者数が世界的に増加し続け、各国の中央銀行が金融緩和策を実施したことから、投資適格社債やハイイールド債券を中心に底堅く推移しました。

為替相場

米ドル円為替相場は下落しました。

当作成期首より、米ドル円は上昇（円安）して始まりました。しかし2020年3月下旬には、市場のリスク回避姿勢が強まったことにより米ドル円は下落に転じ、その後も、米中関係の悪化や米国の金融緩和が長期化するとの思惑が米ドル高を抑制した結果、米ドル円はおおむね下落基調で推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

世界の米ドル建資産への投資と米国株価指数先物取引の投資効果を楽しむ、パフォーマンス連動債券であるスター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）への投資割合を高位に維持し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて

(2020. 3. 18 ~ 2020. 9. 17)

世界の米ドル建資産への投資と米国株価指数先物取引の投資効果を楽しむ、パフォーマンス連動債券であるスター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）への投資割合を高位に維持しました。

同債券は、S & P 500指数先物を対象としたスワップ取引を通じて、米国株価指数先物に対する投資効果を楽しみます。S & P 500指数先物取引は、以下のルールに基づいた「逆張り戦略」にて構築されました。

2019年9月3日（当ファンド設定日）以降のS & P 500指数（配当込み）の最高値から前営業日まででの下落率を日々計測し、S & P 500指数先物の組入比率が決定されます。

- ・最高値からの下落率が5%に満たない場合、組入比率は0%です。
- ・最高値からの下落率が5%以上になった場合、当該下落率の2倍程度に相当する組入比率となります。
- ・以降、最高値からの下落率が拡大した場合、日々、当該下落率の2倍程度に相当する組入比率に調整されます（組入比率の上限は100%です。）。
- ・株価が反転しても過去の最高値に達するまで、先物の組入比率は維持されます。
- ・過去の最高値に達した場合、先物取引は解消され、組入比率は0%となります。

当作成期首において、S & P 500指数先物の実質組入比率は53.3%でした。S & P 500指数（配当込み）の直近高値（2020年2月中旬）からの下落率は、3月下旬に33.8%となったため、S & P 500指数先物の実質目標組入比率は67.6%程度となりました。その後、S & P 500指数（配当込み）は上昇に転じ、8月中旬には最高値を更新したことから、S & P 500指数先物ポジションを解消し、利益を確定しました。9月上旬には、S & P 500指数（配当込み）の直近高値からの下落率が5%を超過して逆張り戦略が再び発動し、最大7%程度となったため、目標組入比率は13.9%となりました。その後は反発に転じたものの、最高値は更新していないため、同程度の目標組入比率で当作成期末を迎えました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期
	2020年3月18日 ～2020年4月17日	2020年4月18日 ～2020年5月18日	2020年5月19日 ～2020年6月17日	2020年6月18日 ～2020年7月17日	2020年7月18日 ～2020年8月17日	2020年8月18日 ～2020年9月17日
当期分配金(税込み) (円)	30	30	130	30	30	380
対基準価額比率 (%)	0.32	0.32	1.25	0.28	0.27	3.48
当期の収益 (円)	30	23	130	30	30	380
当期の収益以外 (円)	—	6	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	671	672	1,000	1,276	1,685	1,694

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 34.68円	✓ 23.54円	✓ 136.32円	✓ 45.67円	✓ 47.42円	✓ 389.11円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	317.38	260.90	391.45	0.00
(c) 収益調整金	108.03	416.77	431.61	443.65	446.29	460.44
(d) 分配準備積立金	558.77	✓ 262.05	244.96	556.66	830.58	1,225.35
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	701.49	702.38	1,130.28	1,306.89	1,715.76	2,074.90
(f) 分配金	30.00	30.00	130.00	30.00	30.00	380.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	671.49	672.38	1,000.28	1,276.89	1,685.76	1,694.90

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

世界の米ドル建資産への投資と米国株価指数先物取引の投資効果を楽しむ、パフォーマンス連動債券であるスター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）への投資割合を高位に維持し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第7期～第12期 (2020. 3. 18～2020. 9. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	57円	0.568%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,041円です。
(投 信 会 社)	(17)	(0.166)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(39)	(0.388)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	2	0.017	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	59	0.585	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

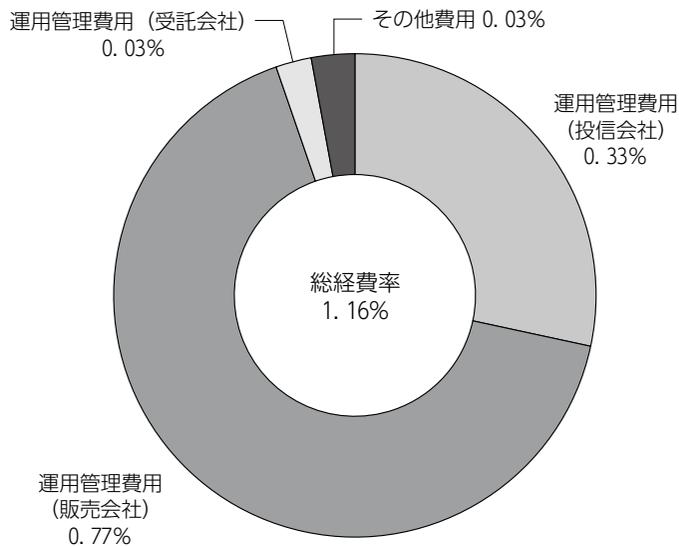
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.16%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

NWQグローバル厳選証券（米国株プラス）毎月分配型

■売買および取引の状況

公 社 債

(2020年3月18日から2020年9月17日まで)

決 算 期			第 7 期 ~ 第 12 期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
			2,959	2,035
			(—)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2020年3月18日から2020年9月17日まで)

第 7 期 ~ 第 12 期			
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
Star Helios Plc (アイルランド) 2024/8/23	千円 317,242	Star Helios Plc (アイルランド) 2024/8/23	千円 214,893

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期	第 12 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	う ち B B 格 以 下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
アメリ カ	千アメリカ・ドル 3,510	千アメリカ・ドル 3,678	千円 386,461	% 98.8	% —	% —	% 98.8	% —

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

第 12 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ	Star Helios Plc	社 債 券	% —	千アメリカ・ドル 3,510	千アメリカ・ドル 3,678	千円 386,461	2024/08/23

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2020年9月17日現在

項 目	第 12 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 386,461	% 95.3
コール・ローン等、その他	19,246	4.7
投資信託財産総額	405,707	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝105.07円です。

(注3) 第12期末における外貨建純資産（388,787千円）の投資信託財産総額（405,707千円）に対する比率は、95.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年4月17日)、(2020年5月18日)、(2020年6月17日)、(2020年7月17日)、(2020年8月17日)、(2020年9月17日) 現在

項 目	第7期末	第8期末	第9期末	第10期末	第11期末	第12期末
(A) 資産	230,400,975円	692,647,714円	561,745,523円	537,071,545円	432,817,147円	405,707,469円
コール・ローン等	7,288,971	113,812,295	45,944,067	8,519,959	17,302,694	19,069,724
公社債（評価額）	222,994,110	477,928,267	500,893,382	528,459,027	415,378,675	386,461,014
未収入金	—	100,771,766	14,860,182	—	—	—
その他未収収益	117,894	135,386	47,892	92,559	135,778	176,731
(B) 負債	934,594	199,687,151	51,544,427	2,009,662	12,509,741	14,535,489
未払金	—	197,757,626	8,587,200	—	—	—
未払収益分配金	735,121	1,580,574	6,437,205	1,517,157	1,147,420	14,107,492
未払解約金	—	—	36,011,869	—	10,886,076	10,918
未払信託報酬	198,036	344,941	500,528	481,400	455,881	399,717
その他未払費用	1,437	4,010	7,625	11,105	20,364	17,362
(C) 純資産総額（A－B）	229,466,381	492,960,563	510,201,096	535,061,883	420,307,406	391,171,980
元本	245,040,478	526,858,071	495,169,654	505,719,097	382,473,489	371,249,793
次期繰越損益金	△ 15,574,097	△ 33,897,508	15,031,442	29,342,786	37,833,917	19,922,187
(D) 受益権総口数	245,040,478口	526,858,071口	495,169,654口	505,719,097口	382,473,489口	371,249,793口
1万口当り基準価額（C/D）	9,364円	9,357円	10,304円	10,580円	10,989円	10,537円

*第6期末における元本額は243,934,219円、当作成期間（第7期～第12期）中における追加設定元本額は322,398,355円、同解約元本額は195,082,781円です。

*第12期末の計算口数当りの純資産額は10,537円です。

NWQグローバル厳選証券（米国株プラス）毎月分配型

■損益の状況

	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期
第7期 自2020年3月18日 至2020年4月17日						
第8期 自2020年4月18日 至2020年5月18日						
第9期 自2020年5月19日 至2020年6月17日						
第10期 自2020年6月18日 至2020年7月17日						
第11期 自2020年7月18日 至2020年8月17日						
第12期 自2020年8月18日 至2020年9月17日						
項 目	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期
(A) 配当等収益	855,191円	1,588,122円	6,817,128円	2,383,318円	1,865,776円	14,853,491円
受取利息	836,714	1,571,705	6,790,350	2,339,028	1,824,123	14,814,121
その他収益金	18,564	17,492	27,484	44,665	41,796	39,736
支払利息	△ 87	△ 1,075	△ 706	△ 375	△ 143	△ 366
(B) 有価証券売買損益	32,769,030	1,180,611	45,556,882	13,615,043	15,399,808	17,131,103
売買益	32,769,552	2,219,476	49,694,743	13,909,309	21,651,144	532,942
売買損	△ 522	△ 3,400,087	△ 4,137,861	△ 294,266	△ 6,251,336	△ 17,664,045
(C) 信託報酬等	△ 207,484	△ 347,515	△ 513,211	△ 494,381	△ 479,580	△ 407,567
(D) 当期損益金 (A + B + C)	33,416,737	59,996	51,860,799	15,503,980	16,786,004	2,685,179
(E) 前期繰越損益金	△ 50,328,615	△ 17,646,712	△ 17,264,629	28,151,806	31,767,838	45,491,101
(F) 追加信託差損益金	2,072,902	△ 14,730,218	△ 13,127,523	△ 12,795,843	△ 9,572,505	△ 8,776,243
(配当等相当額)	(2,647,330)	(21,958,181)	(21,372,292)	(22,436,362)	(17,069,537)	(17,093,961)
(売買損益相当額)	(△ 574,428)	(△ 36,688,399)	(△ 34,499,815)	(△ 35,232,205)	(△ 26,642,042)	(△ 25,870,204)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 14,838,976	△ 32,316,934	21,468,647	30,859,943	38,981,337	34,029,679
(H) 収益分配金	△ 735,121	△ 1,580,574	△ 6,437,205	△ 1,517,157	△ 1,147,420	△ 14,107,492
次期繰越損益金 (G + H)	△ 15,574,097	△ 33,897,508	15,031,442	29,342,786	37,833,917	19,922,187
追加信託差損益金	2,072,902	△ 14,730,218	△ 13,127,523	△ 12,795,843	△ 9,572,505	△ 8,776,243
(配当等相当額)	(2,647,330)	(21,958,181)	(21,372,292)	(22,436,362)	(17,069,537)	(17,093,961)
(売買損益相当額)	(△ 574,428)	(△ 36,688,399)	(△ 34,499,815)	(△ 35,232,205)	(△ 26,642,042)	(△ 25,870,204)
分配準備積立金	13,807,024	13,466,834	28,158,965	42,138,629	47,406,422	45,829,533
繰越損益金	△ 31,454,023	△ 32,634,124	—	—	—	△ 17,131,103

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期
(a) 経費控除後の配当等収益	849,921円	1,240,607円	6,750,308円	2,309,655円	1,813,933円	14,445,924円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	15,715,827	13,194,325	14,972,071	0
(c) 収益調整金	2,647,330	21,958,181	21,372,292	22,436,362	17,069,537	17,093,961
(d) 分配準備積立金	13,692,224	13,806,801	12,130,035	28,151,806	31,767,838	45,491,101
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	17,189,475	37,005,589	55,968,462	66,092,148	65,623,379	77,030,986
(f) 分配金	735,121	1,580,574	6,437,205	1,517,157	1,147,420	14,107,492
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	16,454,354	35,425,015	49,531,257	64,574,991	64,475,959	62,923,494
(h) 受益権総口数	245,040,478口	526,858,071口	495,169,654口	505,719,097口	382,473,489口	371,249,793口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第 7 期	第 8 期	第 9 期	第 10 期	第 11 期	第 12 期
	30円	30円	130円	30円	30円	380円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。